

平成17年度冬作関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成17年度冬作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成18年9月12日(火)に東京ガーデンパレスにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者23名、委託関係者23名ほか、計71名の参集を得て、除草剤の作用性試験4薬剤

(8点)、適用性試験16薬剤(138点)、及び生育調節剤3薬剤(5点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成17年度 冬作関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤 (1) 小麦

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準						継続の内容	
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域		使用上の注意
1. BCH-046 フロアフル イゾプロロン 500g/L	継								・効果、薬害の確認
2. BCH-047 フロアフル イゾプロロン 500g/L シフルフェニカン 40g/L	継								・効果、薬害の確認
3. DPX-16L 細粒 チフェンスルフロメチル 0.15%	実	一年生広葉 雑草、スズメノ テッポウ	土壌	播種後～小麦 3葉期 雑草発生前～ 発生始期	4～5kg	全土壌 (砂土を除く)	東北以南	1)ヤエムグラに効果の劣る場合がある。 播種後処理の場合はヤエムグラに有効な剤との体系処理を行う。	
4. DPX-16+MCPA 顆粒水和+液 チフェンスルフロメチル 75% MCPA ナトリウム塩 19.5%	継？								・一年生雑草全般に対する効果の確認 ・処理時期の再検討
5. NC-613 乳 エスプロカルブ 60% シフルフェニカン 1.5%	継								・効果、薬害の確認
6. NC-622 液 クリホサートカリウム塩 48%	継								・効果、薬害の確認

A. 除草剤 (1)小麦

(注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準							継続の内容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
7. RPJ-445 フロアフルシ'フルフェニカン 500g/L	実	一年生広葉雑草	茎葉	播種後、雑草発生前	10～15mL 散布水量 100L	全土壌 (砂土を除く)	北海道 東北～四国 九州	1)イネ科雑草に有効な既登録除草剤との組合せで使用する	
8. SVJ-171 液ハ'ラコートシ'クロリト' 100g/L	継								・効果、被害の確認
9. WOC-01 液ケ'リホサートイソフ'ロビ'ルアミン塩 41%	実・継 (従来どおり)	多年生イネ科雑草 一年生雑草	茎葉	耕起 7 日 以前、雑草生育期(草丈 30cm 以下)	500mL 散布水量 100L 250 ～ 500mL 散布水量 100L	全土壌	北海道 東北以南	1)少水量散布の場合は専用ノズルを使用する 2)周辺作物に飛散しないように注意する	・北海道地域での耕起前処理について、効果、被害の検討
				播種後 出芽前、雑草生育期(草丈 30cm 以下)	250 ～ 500mL 散布水量 100L				
10. YF-65L 液シ'クワットシ'プロミト' 7% ハ'ラコートシ'クロリト' 5%	実・継 (従来どおり)	一年生雑草	茎葉	耕起前、雑草生育期(草丈 30cm 以下)	600 ～ 1000mL 散布水量 100L	全土壌	東北以南 関東以西	1)周辺作物に飛散しないように注意する	・圃場周縁処理での効果、被害の確認
11. ZK-122 液ク'リホサートカリウム塩 43%	実・継	多年生イネ科雑草 一年生雑草	茎葉	耕起3日以前 雑草生育期(草丈 30cm 以下)	500 ～ 750mL 散布水量 25～100L	全土壌	北海道 東北以南	1)少水量散布の場合は専用ノズルを使用する 2)作物に飛散しないように注意する	・一年生雑草対象の耕起前処理は、東北以南での効果、被害の確認
				小麦生育期 雑草生育期(草丈 30cm 以下) (圃場周縁)	250 ～ 500mL 散布水量 25～50L				
12. トリフルラリン乳トリフルラリン 44.5%	実・継 (従来どおり)	一年生雑草 (ツユクサ、カヤツリクサ、キク、アブラナ科雑草を除く)	土壌	播種後 出芽前 雑草発生前	200 ～ 300mL 散布水量 100L	全土壌(砂土を除く)	(全域)		・北海道での小麦1～3葉期(イネ科雑草1葉期まで)の効果、被害の確認 ・中耕培土後処理での効果、被害の確認 ・カズノコグサに対する効果の確認

A. 除草剤 (1) 小麦

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準							継続の内容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
13. トリフルラリン粒 トリフルラリン 2.5%	実 継 (従来と おり)	一年生雑草 (ツクサ、カヤツリ グサ、キク、アブ ラナ科雑草を 除く)	土壌	播種後出芽前 雑草発生前	4～5kg	全土壌(砂 土を除く)	(全域)		・北海道での小麦1～3 葉期(イネ科雑草1葉 期まで)の効果、薬害 の確認 ・中耕培土後処理での 効果、薬害の確認 ・カスノコグサに対する効 果の確認

A. 除草剤 (2) 大麦

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準							継続の内容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピルア ミン塩 41%	実	一年生雑草	茎葉	耕起7日以 前、 雑草生育期 (草丈30cm以 下)	250 ～ 500mL 散布水量 50～100L	全土壌	(全域)	1)作物に飛散しないように注 意する	
2. BCH-046 フロア ル イソプロトン 500g/L	継								・効果、薬害の確認
3. BCH-047 フロア ル シフルフェニカン 40g/L イソプロトン 500g/L	継								・効果、薬害の確認
4. NC-622 液 グリホサートカリウム塩 48%	継								・効果、薬害の確認
5. SYJ-171 液 ハラコートシクロロリ 100g/L	継								・効果、薬害の確認
6. ZK-122 液 グリホサートカリウム塩 43%	実 継	一年生雑草	茎葉	耕起7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以 下) 大麦生育期 雑草生育期 (草丈30cm以 下) (圃場周縁)	250 ～ 500mL 散布水量 25～50L	全土壌	(全域)	1)少水量散布の場合は専用 ノズルを使用する 2)作物に飛散しないように注 意する	・年次変動の確認
7. トリフルラリン乳 トリフルラリン 44.5%	実 継 (従来と おり)	一年生雑草 (ツクサ、カヤツリ グサ、キク、アブ ラナ科雑草を 除く)	土壌	播種後出芽前 雑草発生前	200 ～ 300mL 散布水量 100L	全土壌(砂 土を除く)	(全域)		・中耕培土後処理での 効果、薬害の確認
8. トリフルラリン粒 トリフルラリン 2.5%	実 継 (従来と おり)	一年生雑草 (ツクサ、カヤツリ グサ、キク、アブ ラナ科雑草を 除く)	土壌	播種後出芽前 雑草発生前	4～5kg	全土壌(砂 土を除く)	(全域)		・中耕培土後処理での 効果、薬害の確認

A.除草剤 (3)いぐさ

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準						継続の内容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意
1. G-315B 乳 オキサジソフ 8% ブタクロール 12%	継							・処理時期と処理方法について
2. SL-496 粒 ピラゾキシフェン 6% フenchクロール 1.5%	実 継	一年生雑草 全般	土壌(湛水) (水)	植付後～スマ ノデホウ 3 葉期 またはノビエ 1.5 葉期	3kg	壤土～埴 土	(全域)	・年次変動の確認

A.除草剤 (4)水稲刈跡

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

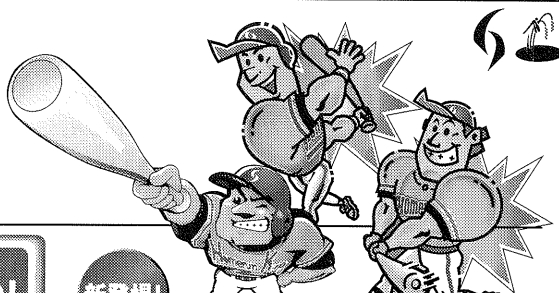
薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用基準						継続の内容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピルア ミン塩 41%	実 継	一年生雑草 多年生雑草	茎葉	水稲刈取後、 雑草生育期 (草丈 30cm 以 下)	250 ～ 500mL 散布水量 50～100L 500 ～ 1000mL 散布水量 50～100L	全土壌	(全域)	・多年生雑草に対する 処理時期と翌年の発生 量低減効果の確認
2. NC-622 液 グリホサートカリウム塩 48%	継							・効果の確認 ・多年生雑草に対する 処理時期と翌年の発生 量低減効果の確認
3. NH-007 フロアフル ピラフルフェンエチル 0.16% グリホサートイソプロピルア ミン塩 30%	実 継	一年生雑草 多年生雑草	茎葉	水稲刈取後、 雑草生育期 (草丈 30cm 以 下)	400 ～ 600mL 散布水量 100L 500 ～ 1000mL 散布水量 100L	全土壌	(全域)	・多年生雑草に対する 処理時期と翌年の発生 量低減効果の確認
4. SYJ-171 液 ヘラコートシクロリト 100g/L	継							・効果の確認 ・多年生雑草に対する 処理時期と翌年の発生 量低減効果の確認
5. WOC-01 液 グリホサートイソプロピルア ミン塩 41%	実 継 (従来どおり)	一年生雑草 多年生雑草	茎葉	水稲刈取後、 雑草生育期 (草丈 30cm 以 下)	250 ～ 500mL 散布水量 25～100L 500 ～ 1000mL 散布水量 25～100L	全土壌	(全域)	1)少量散布の場合は専用 ノズルを使用する ・多年生雑草に対する 処理時期と翌年の発生 量低減効果の確認

B.生育調節剤

注)アンダーラインは拡大された部分を示す。また、薬剤名のアンダーラインは、初めて使用基準が作成されたことを示す。

薬剤名 有効成分及び含有率(%)	判定	使用規準						継続の内容
		対象作物 使用目的	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	
1. エテホン液 エテホン 10%	—	・小麦対象 ・節間伸長抑制による倒伏軽減	茎葉	出穂始期	200 ~ 300ppm (但し、寒地は200ppm) 散布水量 50 ~ 100L (但し、寒地は100L)	全土壌	(全域)	・適用性へ移行可
				穂ばらみ期～出穂始期	200ppm 散布水量 100L			
2. ALP-05 液 D-Carvone 95%	—							・適用性へ移行可

水田除草はホームラン剤でキメる！



ミスターホームランは決め手が3つ！

水稲用一発処理除草剤



1キログラム剤75/1キログラム剤51

水稲用一発処理除草剤



フロアブル/Lフロアブル

水稲用一発処理除草剤



ジャンボ/Lジャンボ

新登場！

水稲用一発処理除草剤
SU抵抗性雑草防除の切り札

ホームランキング
フロアブル/Lフロアブル



水稲用一発処理除草剤
2成分で頑固な雑草を一掃

ホームラン 1キログラム剤51



「低コスト」「省力」「安全」ニーズに応えるホームラン剤 **MY-100** (ホモセチン酸メチル)

●ノビエ2.5葉期まで効果がある (ジャンボ剤は2葉期まで) ●ノビエに対する効果がながく続く ●稲への安全性が高い

JAグループ
農 協 | 全農 | 経済連
※登録商標 第4702318号

北興化学工業株式会社
〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20
ホームページアドレス http://www.hokkochem.co.jp

©北興化学